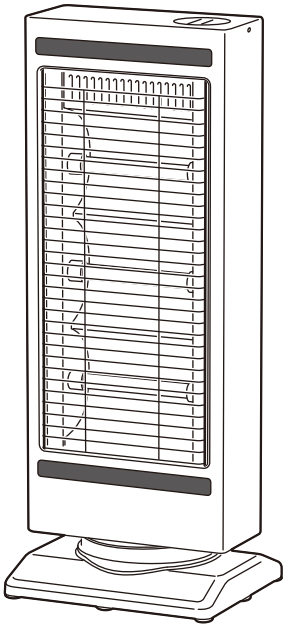
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

障害物センサー搭載
コンパクト & スリム電気ストーブ
DS-SAK061



もくじ

- 安全上の注意……1〜4
- 各部の名称……5
- 設置について……6
- 知っておいていただきたいこと……6
- 組み立てかた……7
- 使いかた
  - ●電源プラグを家庭用コンセントに差し込む…8
  - ●運転する……8
  - ●運転する(障害物センサーについて)…9〜10
  - ●使用後は……10
  - ●転倒OFFスイッチについて……10
- お手入れと保管……11〜12
- 仕様……13
- 故障かな?と思ったら……13
- 点検のお願い……14
- アフターサービスについて……14
- 保証書……裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社電気ストーブをお買上げいただき、誠にありがとうございました。
●使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
●読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を チェック!
随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


⃠ 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。


❗ 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

⚠警告

■ 電源コード・電源プラグについて

電源プラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

指示に従う

●発熱・感電・火災の原因になります。
◎斜めに差し込まない。

定期的に電源プラグのホコリをふき取る

指示に従う

●ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
◎ホコリは、乾いたふきんでふき取る。

本体、電源コード、電源プラグに破損、故障、異常があったり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

●やけど・感電・火災の原因になります。
※故障・異常例
14ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く


プラグを抜く

●感電・漏電火災の原因になります。

家庭用コンセント（AC100V）以外で使用したり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

禁止

●家庭用コンセント（AC100V）以外で使用すると、誤作動・故障の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、電源プラグの差し込みがゆるいときは、使用しない

禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない

禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。
◎必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。

電源コードの上に、本体（ベース）や物を載せたり、挟み込まない

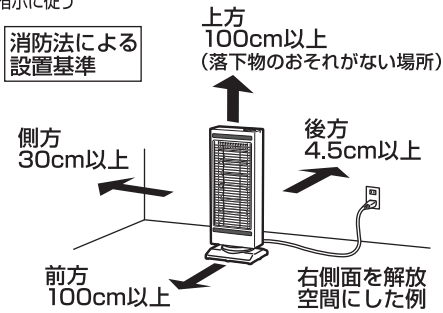
禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

⚠警告

■ 設置について

壁や家具から離して設置する
●火災の原因になります。
◎下記の距離を離して設置する。



◎左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にする。
◎上記距離は、左右自動首振り運転をしていないときの距離です。
左右自動首振り運転をするときは、放射角度がかわるため前方、側方ともに100cm以上離して設置する。

安定した水平な場所に設置する
●転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。
◎傾いた場所や不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）に設置しない。

周囲が囲まれた場所に設置しない
●変形・火災の原因になります。
◎家具から離して設置する。

燃えやすい物（布団、カーテン、新聞紙など）や熱に弱い物が周辺にある場所に設置したり、熱に弱い床材や敷物の上に設置しない
●変形・発煙・火災の原因になります。
◎左右自動首振り運転をするときは、放射角度がかわるため、注意する。

可燃性ガスや引火性の物（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置したり、スプレー缶（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を近くに置かない
●爆発・火災の原因になります。

水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

屋外に設置しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

■ 使用について

分解、修理、改造をしない
●やけど・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。

組み立てや取り外しのときに、本体だけを立てない
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、組み立てや取り外しをしない
●不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けが・やけどの原因になります。
◎各部品の組み立てがすべて完了してから電源プラグをコンセントに差し込む。
◎運転中に各部品を取り外さない。

電源プラグ、すき間、開口部に、金属物や異物を付着させたり、入れない
●ショート・感電・火災の原因になります。

子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
●けが・やけど・感電の原因になります。

暖房以外（くつや衣類の乾燥目的など）の用途に使用しない
●火災の原因になります。

ガードを外したまま使用しない
●やけど・火災の原因になります。

タオル、衣類、布団をかぶせて、本体を覆わない
本体背面の通気穴をふさがない
●変形・故障・火災の原因になります。

⚠警告

■ 使用について　つづき


禁止

就寝中は使用しない
●やけど・火災の原因になります。


禁止

長時間同じ場所を暖めない
●低温やけどの原因になります。
◎皮膚の弱い方は、とくに注意する。


接触禁止

使用中や使用後しばらくは、本体、ガード、反射板に手や顔を近づけたり、触れない
●やけどの原因になります。
◎とくに乳幼児には、触らせないように注意する。


指示に従う

本体を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎十分冷めるまで、持ち運ばない。

■ お手入れ・保管について


プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。


ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●ショート・感電の原因になります。


指示に従う

お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。


水ぬれ禁止

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。


禁止

各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない
●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。
●変色・破損の原因になります。


指示に従う

包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する
●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。

⚠注意

■ 電源コード・電源プラグについて


指示に従う

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って、真っ直ぐ抜く
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎電源コードを引っ張って抜かない。


禁止

電源コードを持って本体を引っ張らない
●設置場所が傷付いたり、本体が転倒して、ショート・やけど・感電・火災の原因になります。


指示に従う

電源プラグを抜くときは、必ず運転切換スイッチを「切」にして電源を切ってからおこなう
●故障の原因になります。

⚠注意

■ 設置について



油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）に設置しない

●変形・故障・感電・火災の原因になります。



火気や熱源（コンロや暖房器具）の近くに設置しない

●変色・変形・火災の原因になります。



直射日光があたる場所に設置しない

●直射日光があたる場所に設置すると、障害物センサーが誤感知したり、変形・故障の原因になります。



ホコリの多い場所に設置しない

●ショート・火災の原因になります。

■ 使用について



業務用に使用しない

●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。



動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する

●本体や電源コードを傷め、ショート・感電・火災の原因になります。

◎動物（犬や猫など）の暖房に使用しない。



落としたり、強い衝撃を与えない

●破損・故障・けがの原因になります。

※強い衝撃を与えると障害物センサーが故障する原因になりますので注意してください。



はじめて使用するときは、十分換気をする

●はじめて使用するとき、においや煙が出ることがありますが、異常や故障ではありません。
使用にともない出なくなりますが、換気扇を回したり、窓をあけて十分換気をしてください。



手で本体を押さえて、左右自動首振り運転を停止させない

●故障の原因になります。



持ち運ぶときは、取っ手をしっかり持っておこなう

●破損・故障・けがの原因になります。

■ お手入れ・保管について



本体に腰かけたり、物を載せない

●破損・故障・けがの原因になります。



電源プラグの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る

●ショート・感電の原因になります。

◎ぬれたふきんでふかない。



お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない

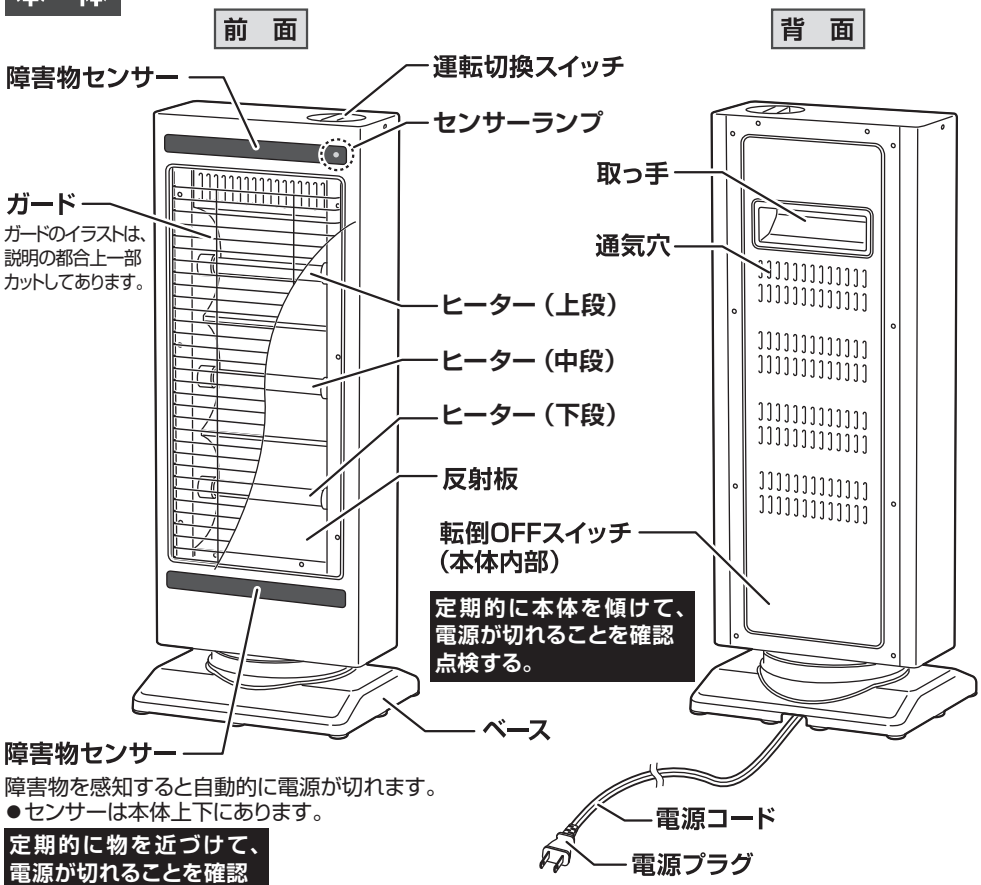
●変色・傷・破損の原因になります。

◎お手入れは、11～12ページの「お手入れと保管」を参照する。

◎傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。

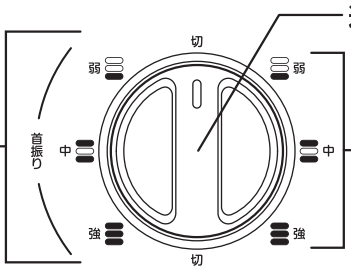
各部の名称

本　体



●本書は、イラストを用いて説明しています。
　実際の製品とは、多少異なることがあります。

操作部



ヒーター＋左右自動首振り運転

左右自動首振り運転を組み合わせるときは、こちら側に合わせます。

ヒーターのみ

ヒーターのみで運転するときは、こちら側に合わせます。

設置について

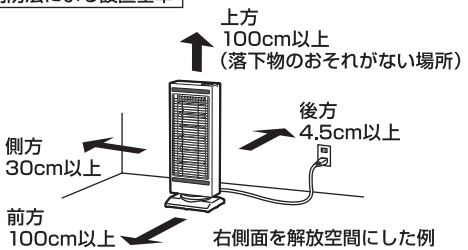
※設置するときは、下記の距離と場所に注意して設置してください。

⚠警 告

壁や家具から離して設置する
●火災の原因になります。

指示に従う

消防法による設置基準



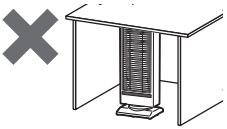
右側面を解放空間にした例

◎左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にする。
◎上記距離は、左右自動首振り運転をしていないときの距離です。
左右自動首振り運転をするときは、放射角度がかわるため前方、側方ともに100cm 以上離して設置する。

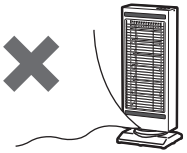
安定した水平な場所に設置する
●転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。
◎傾いた場所や不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）に設置しない。

指示に従う

こんな場所には設置しない

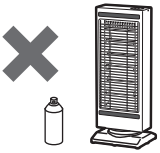


周囲が囲まれて風通しが悪い場所

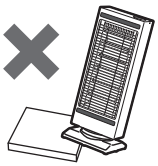


燃えやすい物（布団、カーテン、新聞紙など）が周辺にある場所

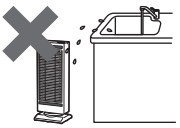
※左右自動首振り運転をするときは、放射角度がかわるため、注意してください。



可燃性ガスや引火性の物がある場所やスプレー缶の近く



傾いた場所や不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）



水や蒸気が本体にかかる場所や湿気の多い場所

知っておいていただきたいこと

においや煙について

●はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、異常や故障ではありません。
※はじめて使用するときは、換気扇を回したり、窓をあけて十分換気をしてください。

ヒーターについて

●ヒーターはガラス製のため、倒したりして強い衝撃が加わると割れることがあります。取り扱いには、注意してください。

運転時の音について

●運転開始からしばらくの間は、カンカンと音がすることがありますが、ヒーターの熱による金属の膨張音で、故障や異常ではありません。

電源コードについて

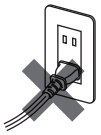
●使用中電源コードが多少暖かくなることがありますが、支障ありません。

組み立てかた

※組み立てるときは、けがをしないように十分注意してください。

ベースと本体の組み立てかた

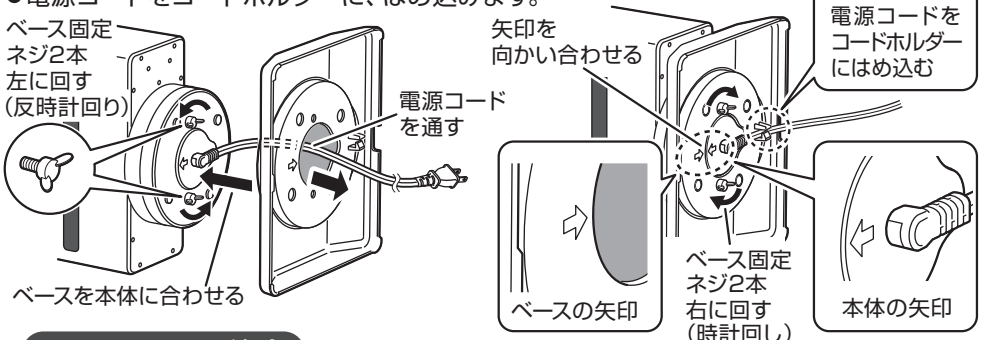
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、組み立てない。各部品の組み立てがすべて完了してから電源プラグをコンセントに差し込む。



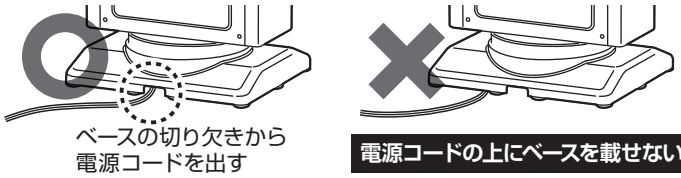
本体だけを立てない。



- 本体底面のベース固定ネジ2本を取り外します。
- 本体の電源コードをベースの穴に通し、ベースと本体を合わせます。
- ベースと本体の矢印を向かい合わせ、ベース固定ネジでしっかりとベースを固定します。
- 電源コードをコードホルダーに、はめ込みます。



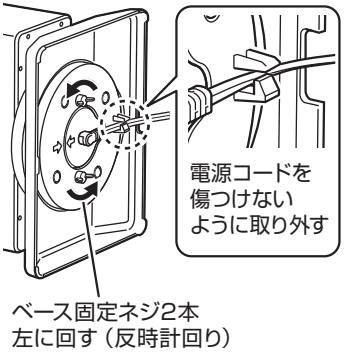
設置するときの注意



ベースと本体の外しかた

- コードホルダーから電源コードを取り外し、ベース底面のベース固定ネジ2本を取り外します。
- ベースを取り外します。

※ベース固定ネジは、なくさないように本体のネジ穴に取り付けておいてください。



注 意

※電源コードをコードホルダーから外すときは、無理な力で引っ張って外さないでください。
電源コードの被覆が傷ついたり、断線する原因になります。

使いかた

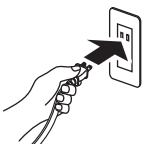
電源プラグを家庭用コンセント（AC 100V）に差し込む

●運転切換スイッチが「切」になっているのを確認して、電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。

⚠警告

禁止 **家庭用コンセント（AC100V）以外で使用したり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない**

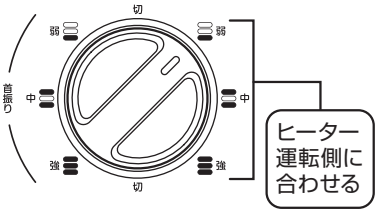
- ●家庭用コンセント（AC100V）以外で使用すると、誤作動・故障の原因になります。
- ●コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。



必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。
電源プラグをコンセントに真っ直ぐ差し込む。

運転する

ヒーターのみで運転をするときは

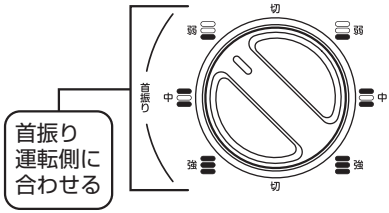


●運転切換スイッチをヒーター運転側の「弱」、「中」、「強」のいずれかに合わせると、ヒーターが点灯します。

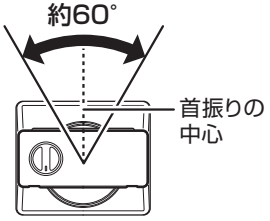
絶対に就寝中は使用しない。火災の原因になります。

運転切換スイッチ	運転状態
切	すべて消灯（電源切）
弱	下段 点灯（200W）
中	上段・下段 点灯（400W）
強	上段・中段・下段 点灯（600W）

ヒーターと左右自動首振り運転を組み合わせるときは



●運転切換スイッチを首振り運転側の「弱」、「中」、「強」のいずれかに合わせると、ヒーターが点灯して左右自動首振り運転をおこないます。

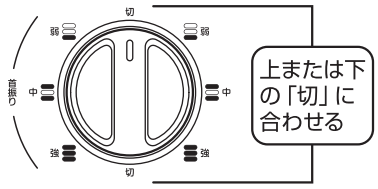


約60°の範囲で左右に首振りします。

注意

※左右自動首振り運転をするときは、放射角度がかわるため6ページの「設置するときは、下記の距離と場所に注意して設置してください」を参照して前方、側方ともに壁や家具から100cm以上離してください。

電源を切る(運転を停止する)ときは

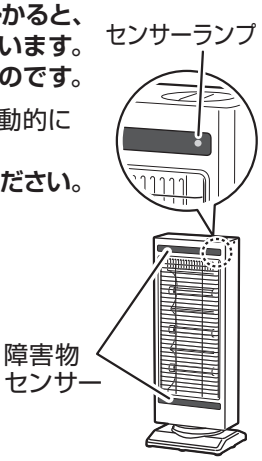


●運転切換スイッチを上または下の「切」に合わせます。
●ヒーターがすべて消灯して電源が切れます。

運転する（障害物センサーについて）

■ **障害物（カーテン、布団、洗濯物など）がセンサーに近づいたり掛かると、自動的に電源が切れる（通電遮断）障害物センサーが付いています。障害物センサーは、赤外線の光の反射で障害物を感知するものです。**

●運転中に障害物を感知すると、センサーランプが点灯して自動的に電源が切れます。
※電源が切れたときは、必ず運転切換スイッチを「切」にしてください。



**障害物センサーは、カーテンが本体に掛かるなど、もしものときの危険を感知するためのものです。
障害物の色や材質によっては、感知できなかったり、障害物センサーに掛からない小さな物は感知できないなど、すべての物を感知できるわけではありませんので、洗濯物の乾燥目的に使用したり、就寝中に使用したり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。
火災の原因になります。**

注 意　下記をよく読んで障害物センサーの性質を理解して使用してください。

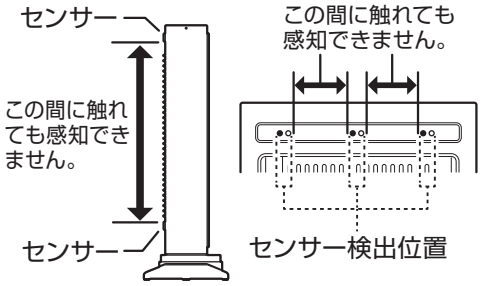
設置場所について

※強い光（直射日光など）が障害物センサーにあたると、強い光に反応して誤感知し運転できない（ヒーターが点灯しない）ことがあります。
そのようなときは、強い光（直射日光など）があたらない場所に設置してください。

感知できない障害物について

※赤外線が透過や吸収される色、物、材質（透明や黒い物、レースや網目状の物など）は感知できないことがありますので、十分注意して使用してください。
※障害物センサーは、前方の障害物に対して検出していますので、ガードのみ（障害物センサー上下間）に障害物が触れても感知できません。
また、センサー検出位置の間に障害物が触れても感知できません。

イメージ図



障害物センサーについて

※障害物センサーの働きで電源が切れたときは、障害物センサーを一度リセットしないと再運転できません。
運転切換スイッチを「切」にすることで、障害物センサーがリセットされます。
再運転するときは、障害物を取り除いてから運転してください。

※障害物センサーを傷付けないでください。
正常に感知できなくなる原因になります。

運転する（障害物センサーについて） つづき

お願い

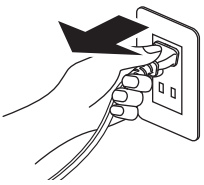
※定期的に障害物センサーに物を近づけて電源が切れることを確認点検してください。（障害物センサーの感知確認）

お知らせ

- 運転中に障害物センサーのみを停止することはできません。
- 家電製品のリモコンを本製品に向かって使用すると、ごくまれに障害物センサーが誤感知して電源が切れることがあります。
- テレビやオーディオ機器の近くに設置すると、雑音が入ることがあります。
  ※テレビやオーディオ機器から、本製品を離して設置してください。

使用後は

- 運転切換スイッチを「切」に合わせてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
  ※電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 本体が十分冷めてから、11～12ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。
  ※使用後しばらくは、本体が熱くなっていますので、十分冷めてからお手入れをおこなってください。



電源プラグをコンセントから真っ直ぐ抜く。

転倒OFFスイッチについて

■ 運転中に本体が大きく傾いたり転倒したときの安全装置として、転倒OFFスイッチが内蔵されています。

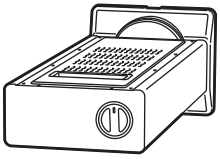
- 転倒OFFスイッチがはたらくと電源が切れます。
  ※転倒したときは、必ず運転切換スイッチを「切」にしてください。
- 再運転するときは、設置場所に問題がないか確認して、本体を安定した水平な場所に立ててから運転します。

お願い

※定期的に本体を傾けて、電源が切れることを確認点検してください。（転倒OFFスイッチの動作確認）

お知らせ

- 本体を持ち運んだり、傾けたりすると本体内部からコトコトと音がすることがあります。
  これは、転倒OFFスイッチの動作音で異常や故障ではありません。



通電が遮断され電源が切れます。

お手入れと保管

反射板が汚れたり、通気穴がホコリで目詰まりすると、暖房性能低下や火災の原因になります。
※ガードを取り外して、必ずこまめにお手入れをしてください。
※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠警 告

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。

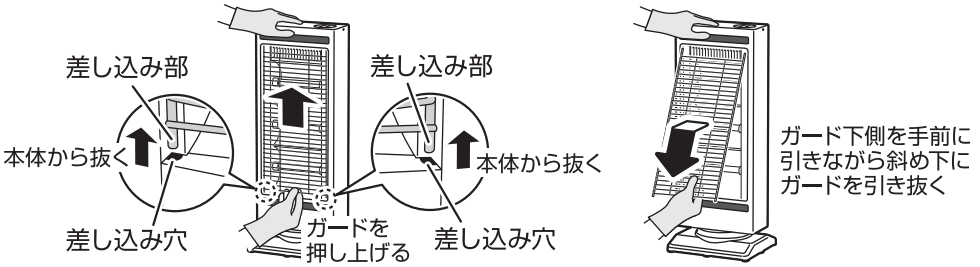
お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

必ずお守りください

※ガードを取り外したり、お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めてからおこなってください。

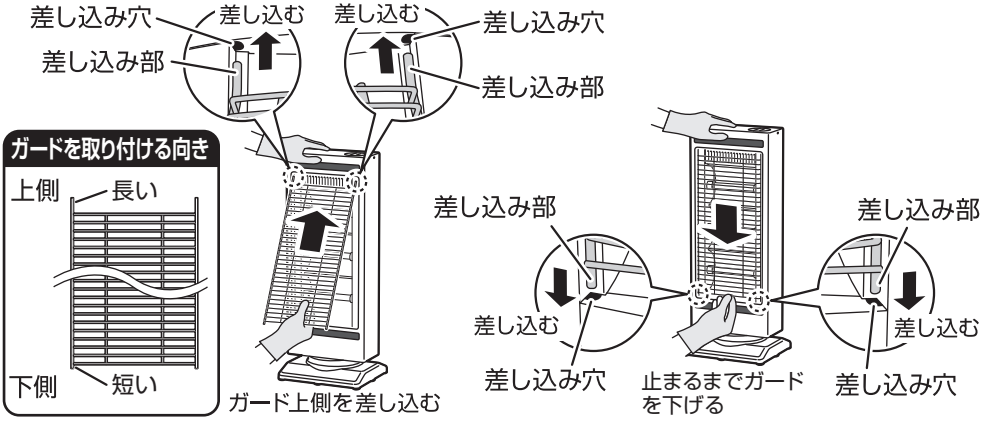
ガードの取り外しかた

●本体を押さえてガードを上に押し上げ、ガード下側の差し込み部を本体下側の差し込み穴から抜きます。
●ガード下側を手前に引きながら、斜め下にガードを引き抜いて取り外します。



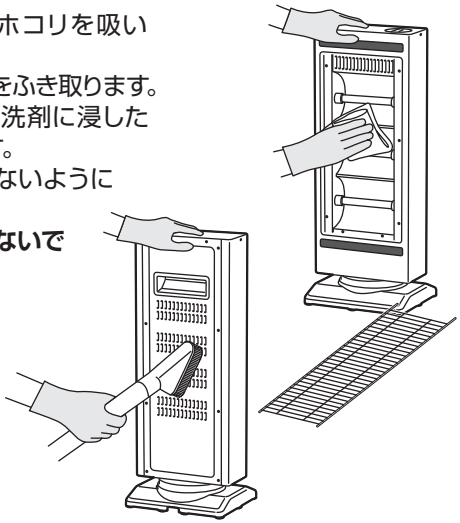
ガードの取り付けかた

●ガードの差し込み部が短い方を下側にします。(下図参照)
●本体を押さえてガード上側の差し込み部 (長い方) を、本体上側の差し込み穴に差し込みます。
●ガード下側の差し込み部 (短い方) を、本体下側の差し込み穴に差し込み、止まるまでガードを下げます。



お手入れと保管

本体、ガード、反射板、ベース（1カ月に1回程度）　丸洗いできません

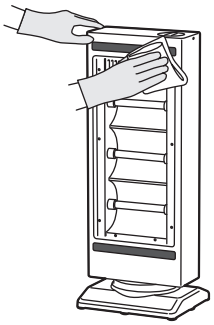


●掃除機のソフトブラシで、反射板や通気穴のホコリを吸い取ります。
●乾いたやわらかいふきんで、各部のホコリや汚れをふき取ります。
●落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
※運転切換スイッチ部は、ぬれたふきんでふかないでください。

注 意

※ガード、反射板、通気穴は、ホコリの付着具合によってお手入れする回数を増やしてください。
ホコリの付着が多くなると、火災の原因になります。

障害物センサー（1カ月に1回程度）　丸洗いできません



●乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
●落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。

注 意

※障害物センサーは、やわらかいふきんで傷を付けないようにお手入れしてください。
傷の度合いによっては、障害物センサーが感知できなくなる原因になります。

保　管

●保管の前は、必ずお手入れをします。
●お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、電源コードを本体に巻き付けたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕　様

電　　源	AC 100V（50−60Hz共用）
消　費　電　力	600W
製　品　寸　法（約）	幅：200mm×奥行：170mm×高さ：510mm
製　品　質　量（約）	2.2kg
コ　ー　ド　長（約）	1.6m
左右自動首振り角度（約）	60˚
発　　熱　　体	石英管ヒーター　3本
安　全　装　置	電流ヒューズ、転倒OFFスイッチ

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

■ 電気代について

弱（200W）運転時：1時間あたり 約6.2円
中（400W）運転時：1時間あたり 約12.4円　（電気代は、電気料金目安単価 31円/kWhを基に
強（600W）運転時：1時間あたり 約18.6円　　算出しています）

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　状	原　因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
	●強い光（直射日光など）があたる場所に設置していませんか?	●強い光（直射日光など）が障害物センサーにあたると、強い光に反応して誤感知し運転できない（ヒーターが点灯しない）ことがあります。 そのようなときは、強い光（直射日光など）があたらない場所に設置してください。
運転中に電源が切れる	●センサーランプが点灯していませんか?	●運転中に障害物を感知すると、センサーランプが点灯して自動的に電源が切れます。 再運転するときは、障害物センサーを一度リセットして、障害物を取り除いてから運転してください。 運転切換スイッチを「切」にすることで、障害物センサーがリセットされます。
	●転倒OFFスイッチがはたらいていませんか?	●運転中に本体が大きく傾いたり、転倒すると転倒OFFスイッチがはたらいて電源が切れます。 再運転するときは、設置場所に問題がないか確認して、本体を安定した水平な場所に立ててから運転してください。
障害物センサーが反応しない	●障害物センサーは、すべての物を感知できるわけではありません。	●赤外線が透過や吸収される色、物、材質（透明や黒い物、レースや網目状の物など）は感知できないことがあります。 ●障害物センサーは、前方の障害物に対して検出していますので、ガードのみに障害物が触れても感知できません。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

	★異常があれば
●電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。 ●電源プラグが変形している。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●変形や破損している。 ●異常な音がする。 ●製品に触れるとピリピリと電気を感じる。 ●製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。 ●その他の故障・異常・破損がある。	**使用中止 !!** 故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検や修理を依頼してください。
●電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。	ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- **本製品は、保証書が付いています。**
  お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- **保証期間は、お買上げ日より1年です。**
  保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
  その他詳細は、保証書を参照してください。
- **保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店に、依頼してください。**
- **本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。**
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- **サービスパーツについて**
  ベース固定ネジなどのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善　家電お客様サービス係」
ナビダイヤル 0570-077-078
※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは フリーダイヤル 0120-680-287

●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

個人情報の取扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。